

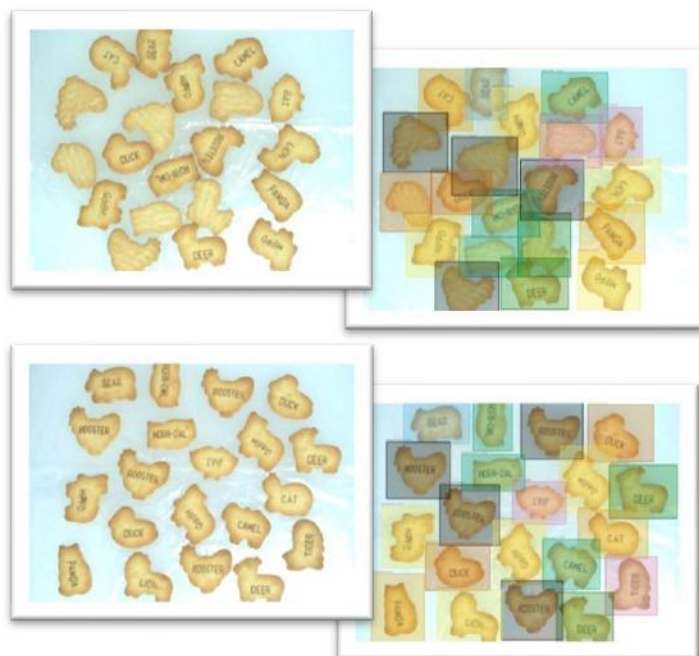
アプリケーションノート 9.

食品の形状検査

目視検査の問題点

判断基準の曖昧さ

外観検査などの目視検査は、判断基準があいまいになりやすいため、検査する人間によって違う結果が出てしまう可能性があります。そのため、OK・NGの基準が目で見ても明確にわかるような基準見本を用意する必要がありますなど手間がかかってしまいます。



ディープラーニングの利点

簡単かつ高い検査精度

DLにおいて、形状の検査に用いた「ディテクション」機能は学習とテストに使用する画像にラベル付けを行うだけで、ディープラーニングが可能となります。少ない画像枚数からでも学習が可能のため、手軽にディープラーニングが可能です。

コワーキングプラットフォーム

複数の作業者が同時に使用して、DLを進められます。各クラスのラベル付け作業等を分担させることで、より仕事の効率化を可能にします。

ADSTEC